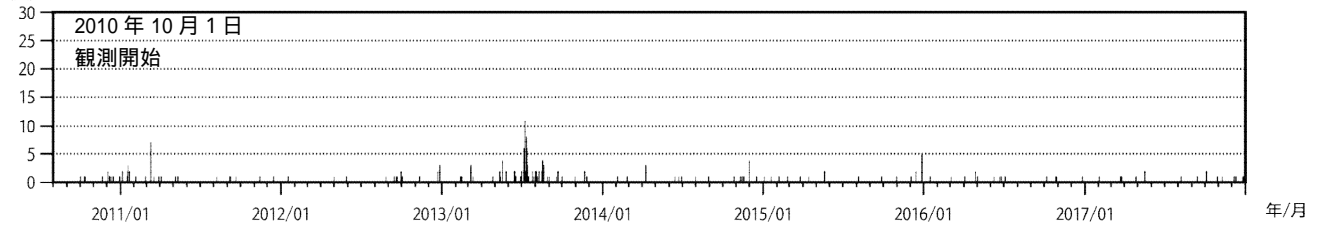


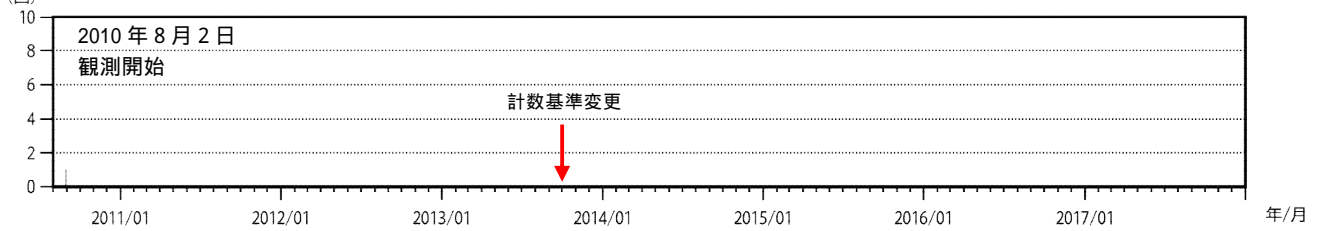


【計数基準の変遷】	
A 型地震	2010 年 10 月 1 日(観測開始) ~ 瀬戸山南から半径約 8 km、深さ約 20km 以内
BH 型地震	
初期	2010 年 8 月 2 日 ~ 2013 年 9 月 30 日 瀬戸山南振幅 0.8 $\mu\text{m/s}$ 以上
変更	2013 年 10 月 1 日 ~ 瀬戸山南振幅 4.0 $\mu\text{m/s}$ 以上

① 日別 A 型地震回数



② 日別 B 型地震回数



③ GNSS観測 若郷-新島(国) (基線長 6173m)

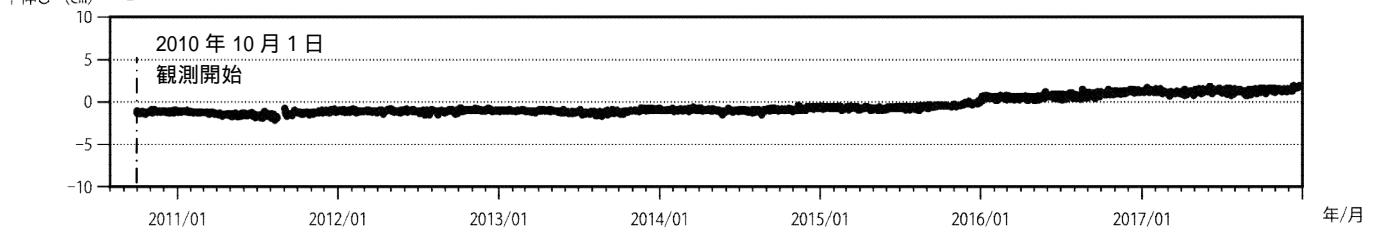


図 3 新島 火山活動経過図(2010 年 8 月 2 日 ~ 2017 年 12 月 31 日)

(国): 国土地理院、図 1 の GNSS 基線 に対応しています。  
 2016 年 1 月以降のデータについては、解析方法を変更しています。  
 グラフの空白部分は欠測期間を示しています。

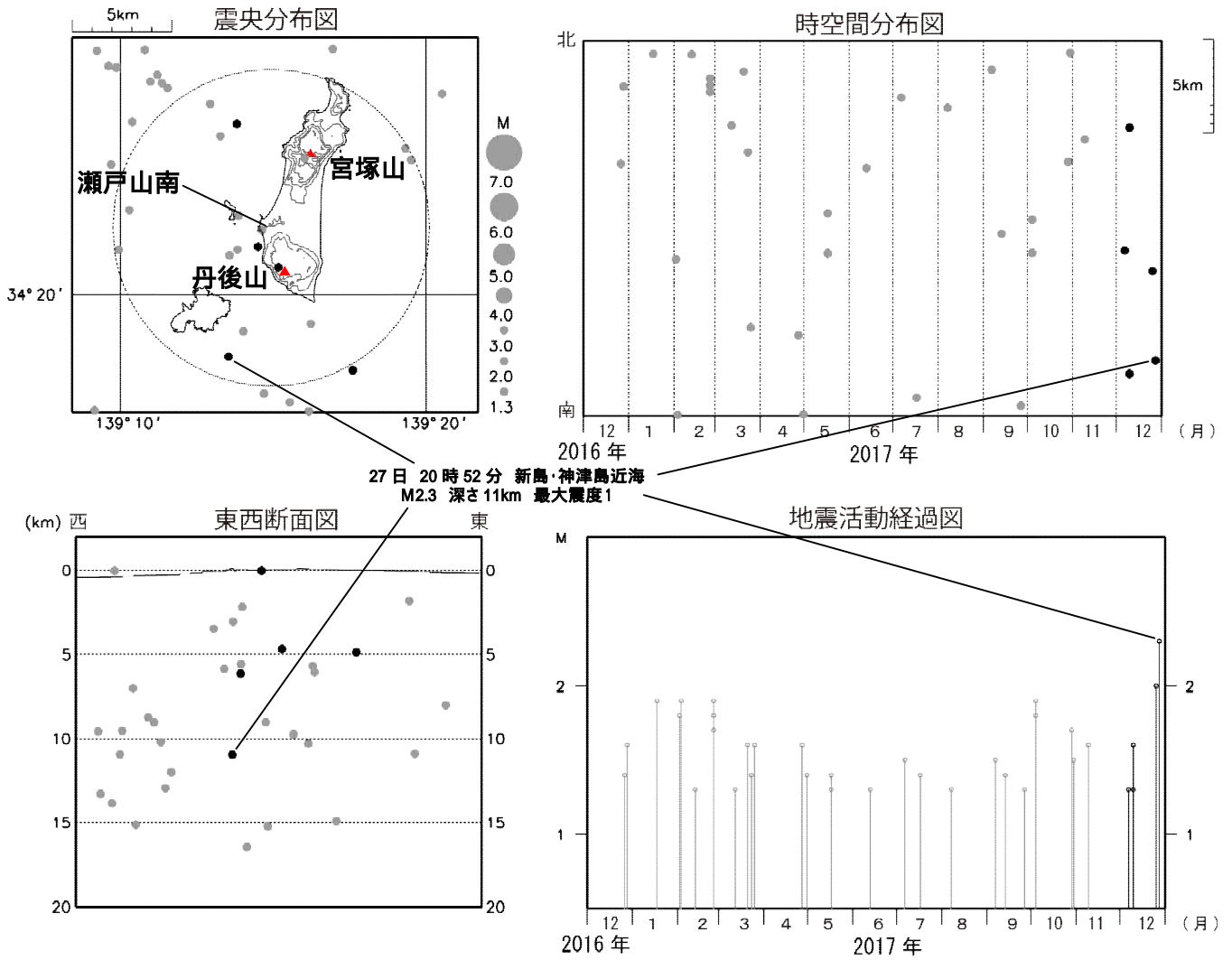


図4 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2016年12月1日～2017年12月31日）

：2016年12月1日～2017年11月30日      ：2017年12月1日～12月31日

広域地震観測網により震源決定したもので、深さは全て海面以下として決定しています。

M（マグニチュード）は地震の規模を表し、M1.3以上の地震を示しています。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

計数対象（瀬戸山南から半径約8km、深さ約20km以内）以外の地震が含まれるため、図3 - の日別A型地震回数とは異なります。